2021 年度

模擬国連会議全米大会
第 38 代日本代表団派遣事業
応募要項

Japanese Delegation to the NMUN

Application Guidebook

Contents

はじめに： 2

団長挨拶： 2

選考プロセス担当挨拶： 3

応募資格 4

選考プロセス 5

選考日程： 5

選考プロセス概要： 6

応募： 7

ステップ 1：必要書類を準備する 7

①参加申込書： 7

②志望理由書： 8

ステップ 2: 必要書類を提出する 9

ステップ 3: 受理完了通知を受け取る 10

ステップ 4:選考プロセス参加費用を振り込む 10

おわりに： 11

はじめに：

団長挨拶：

皆さま、こんにちは。模擬国連会議全米大会第 38 代日本代表団派遣事業運営局にて運営統括並びに団長を務めております、毒島俊樹と申します。

まず初めに、当要項を手に取ってくださり、ありがとうございます。当要項を手に取ってくださった皆様は、少なからず全米団へのアプライに興味を持ってくださっている方だと思います。しかし、全米団アプライに対する考えは人それぞれであるでしょう。模擬国連活動を始めるときから全米団に興味があり、その意思を貫いて絶対にアプライをしようと思っている人、興味はあったがこれからのスケジュールを考慮してアプライするか悩んでいる人、受かる自信がなくてアプライをやめようか迷っている人など、全米団アプライに際して考えることは様々であると思います。

実際、私もアプライ開始時期にはたくさん悩み、アプライすること自体をやめようとすら考えていました。しかし、一か月以上あるアプライ期間の中で、自分をもう一度見つめなおしたり身の回りの人に相談したりすることで最終的に意思を固め、アプライすることを決めました。

このように、皆様にも全米団アプライに際して自分を見つめなおし、全米団でどのようなことを得たいのかについて考えてもらいたいと思います。自分の強み、弱みは何なのか、全米団に入ってどのような能力を得たいのか、何に挑戦したいのかなど、ぜひ考えてみてください。

また、選考課題に取り組む上で皆様は様々な壁にぶつかるかもしれません。実際、選考課題はそう簡単なものではありませんし、ある程度の時間と労力を要するものであります。しかし、一つ一つの壁に対して皆様には全力で立ち向かってもらいたいと考えています。今まで培ってきた自分の「強み」を最大限発揮し、選考課題に立ち向かってください。

さて、当要項を手に取っていただいてから、応募締め切りまでには時間があると思います。締め切りまで焦らずじっくりと考え、皆様にとって最善な選択ができることを願っております。そして、応募を決めたときの気持ちを忘れずに全ての選考課題に全力で取り組んでください。

38 代運営局一同、皆様のご応募を心よりお待ちしております。

模擬国連会議全米大会第 38 代日本代表団派遣事業運営局

運営統括・団長　毒島俊樹

選考プロセス担当挨拶：

皆さん、こんにちは。模擬国連会議全米大会第 38 代日本代表団派遣事業運営局にて、選考プロセス担当を務めております小林翔です。

この度は、応募要項をお読みいただきありがとうございます。

皆さんには、全米団の活動に興味をお持ちいただいているかと思います。全米団では、全米大会への出場に加えて、提携校との交流、事業の運営等、様々な経験を得ることができます。このため、皆さんが全米団への応募を考えていらっしゃる理由も、英語で国際問題について議論することへの関心や、団員期・局員期と通した人としての成長等、多岐に渡るかと思います。全米団での活動は大学生活の内の約 2 年を占める長期的な活動でもありますので、全米団への応募を慎重に検討いただければと思います。

さて、今年の選考プロセスのコンセプトは、「己の全てで『壁』を打ち破れ」です。選考プロセスでは、これまで皆さんが取り組んだことのないような課題が課されることがあり、皆さんの行く手を阻む「壁」となるかもしれません。しかし、たとえ突破が困難に思われる「壁」であろうとも、ご自身の力を出し切り、全力で選考課題に取組めば、必ずやその「壁」を突破できるはずです。全米団に関心を持っていただいている皆さんには、検討を重ねたうえで、是非一歩踏み出して全米団に応募し、選考プロセスでご自身の力を最大限発揮していていただければと思います。

第 38 代団員を迎えるべく、引き続き運営局員一同全力で選考プロセス準備に取り組む所存です。皆さんのご応募、そして、挑戦をお待ちしております。

模擬国連会議全米大会第 38 代日本代表団派遣事業運営局

選考プロセス担当　小林翔

応募資格

以下の 7 つの項目全てを満たす者。

1. 以下の団体の会員であり[1]、かつ大学 1 年生である者[2]。該当団体:日本模擬国連に加盟する研究会または支部(京都研究会、国立研究会、神戸研究会、駒場研究会、日吉研究会、四ツ谷研究会、早稲田研究会、九州支部、名古屋支部、北陸支部)

2. これまでに、当事業の選考プロセス、DDP (団員育成プログラム)、渡米プログラム、並びに当事業の運営への参加経験がない者。

3. 2021 年 3 月中旬から 4 月上旬までの渡米プログラム全てに参加可能である者。

4. 団員として選出されてから大会までの準備期間、及び渡米期間のすべてのプログラムを全うする意思がある者。

5. 帰国後、翌年 6 月上旬まで続く年間を通した第 39 代日本代表団派遣事業の運営に携わることが可能であり、かつそれを全うする意思がある者。

6. 帰国後、日本での各種模擬国連大会及び通常活動に積極的に参加し、今後の模擬国連活動全般に貢献する意思がある者。

7. 心身ともに健康である者。

[1]新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大により、入会手続きに遅れが生じている研究会または支部に入会予定の方に限り、2020 年 10 月下旬までに入会する見込みがあれば、応募時点で入会手続きが完了していなくても応募を認めます。
[2]ご自身が学年の条件を満たしているか不明確な場合は、事前に必ずお問い合わせください(全米団総務メールアドレス:ga_nmun@jmun.org)。

選考プロセス

選考日程[3]：

8 月 1 日(土)	応募開始
8 月 31 日(月)	応募締め切り
9 月 7 日(月)	一次選考通過者発表[4]&タスク指示書配布
9 月 17 日(木) - 9 月 27 日(日)	タスク A[5]
9 月 21 日(月)	タスク B 締め切り
9 月 30 日(水)	タスク C 締め切り
10 月 10 日(土) - 10 月 11 日(日)	タスク D[6]
10 月 16 日(金)	タスク E 締め切り
10 月 17 日(土) - 10 月 18 日(日)	政策立案コンテンツ予備日[7]
10 月 31 日(土) 正午	団員発表

[3] **選考プロセスの日程等はやむを得ず変更する場合があります。**
[4]応募者数が一定数を上回った場合のみ、志望理由書を基に一次選考を実施します。
[5]**オンラインで実施します。**面接の日程については、参加申込書を参照して下さい。
[6]**オンラインで実施します。**詳しくはタスク指示書配布時にご案内致します。
[7]通信障害や台風に伴う停電等で、10 月 10 日(土)－10 月 11 日(日)の開催が困難となった場合は、予備日開催とします。

選考プロセス概要[8]：

【応募書類】

・参加申込書

・志望理由書(日本語)

【タスクＡ】

・面接（日本語＆英語）

・英語コンテンツ①

【タスクＢ】

・論文課題①（英語）

【タスクＣ】

・論文課題②（日本語）

【タスクＤ】

・政策立案コンテンツ（日本語）

・英語コンテンツ②

【タスクＥ】

・振り返り（日本語)

[8] 各タスクの詳細については、9 月 7 日(月)に配布予定のタスク指示書をご覧ください。

応募：

応募期間：8 月 1 日(土) - 8 月 31 日(月)
提出方法：メール提出で 8 月 31 日(月)23:59 締め切り(日本標準時)

※遅延受理は一切認めません。

手続に間違い･遅れのないよう十分に注意して下さい。

尚、全ての課題及びタスクにおいて再提出は認められません。

ステップ 1：必要書類を準備する

必要書類は、参加申込書、志望理由書の **2 点です**。

①参加申込書：

全米団 HP（https://nmun-jpn.jimdo.com/）よりダウンロードし、全ての項目を漏れのないよう記入してください。記入上の注意点は、以下の通りです。

1. 黒のボールペンで、数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に記入してください。
2. 顔写真は、顔が分かれば証明写真でなくても構いませんが、過度に修正されたものはお控えください。
3. 参加申込書を提出する際は、参加申込書を記載内容がはっきりと見えるかたちでデータ化したものを添付してください。また、ファイル名は「参加申込書_氏名(ローマ字表記）」としてください。
   (例: 参加申込書_KakeruKOBAYASHI)

※記入を終えメール提出をする際は、コンビニエンスストアや自宅のコピー機を使用して用紙をスキャンし、**PDF** 化したものをメールに添付してください。

※ご記入いただいた個人情報は、第 **38** 代全米団派遣事業運営局が適切に管理し、ご本人の同意なく選考プロセス業務以外の目的で利用することはありません。

※提出していただいた参加申込書は返却いたしません。

※タスク **A** はオンラインで実施します。実施方法の詳細は、**9** 月 **7** 日（月）の面接日程発表時にお知らせします。時間帯については、9 時から 18 時の間の 2 時間程度を予定しています。

※配布済の参加申込書には、関東・関西を選択する欄が設けられていますが、これは対面実施を想定したものですので、無視して下さい。

②志望理由書：

模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業規約
第一章:総則

第一条(名称)本団体は、模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業(Japanese Delegation to the National Model United Nations Conference Project)と称し、団体の略称は、「全米団派遣事業」とする。(以下「当事業」とする。)

第二条(目的)当事業は、模擬国連会議全米大会日本代表団(以下「日本代表団」とする。)として国連における外交を体感する機会を享受すること、及びその機会で培った知識や経験を多くの人に伝えることによる、国際問題の社会的認知の促進、模擬国連活動の発展、及び国際社会において活躍する人材の育成を目的とする。(以下略)

模擬国連会議全米大会第 38 代日本代表団団員(以下、団員)に選出されると、団員育成プログラム(DDP)を含む渡米準備、全米大会参加、並びに第 39 代運営局にて運営業務を行うことになります。以上の目的や活動を踏まえて、全米団入団を志望する理由を日本語でお書きください。(**800 字程度**)

志望理由書作成上の注意点は以下の通りです。

1. 応募課題は Microsoft Word で、日本語は MS 明朝 10.5、英語･数字･記号は Times New Roman 10.5 で書いてください。
2. 一行目に左揃えで「志望理由書」(「」は不要です)と記した上で、本文は三行目から書き始めてください。
3. 余白は 2.54 cm(1 インチ)以上取ってください。
4. 図や絵、写真は載せても評価の対象とはなりません。
5. 志望理由書をメールで提出する際は、ファイルの種類を Word 文書（.doc）もしくは Word 文書（.docx）とし、ファイル名は「志望理由書_氏名」としてください。（例：志望理由書_KakeruKOBAYASHI）

ステップ 2：必要書類を提出する

必要書類は、E-mail で提出してください。提出方法が少々複雑ですので、時間に余裕を持ち、十分に注意して行ってください。E-mail に、提出する必要書類を添付し、nmun2021submit@gmail.com と submit_nmun2021@yahoo.co.jp の 2 つのメールアドレスを宛先として併記し、書類を提出してください。件名は、「【全米団応募希望】氏名（日本語表記）」としてください。(例：【全米団応募希望】小林翔) E-mail 提出が無事受領されますと、Gmail アドレス、Yahoo!メールアドレスのそれぞれから提出完了通知が自動返信されます。(**不具合により、どちらか片方のメールアドレスからしか提出完了通知が届かない場合がありますが、その場合は、どちらかのメールアドレスから通知が届いていれば問題ありません**)

ステップ 2 に関する注意点は、以下の通りです。

1. 必要書類の提出は、2 種類の E-mail アドレス（Gmail アドレスと Yahoo!メールアドレス）のそれぞれから提出完了通知が自動返信された時点で完了となります。必ず 2 種類の E-mail アドレス両方に提出してください。

2. 参加申込書、志望理由書の 2 点を添付してください。

3. 参加申込書は、コンビニエンスストアや自宅のコピー機等を使用し、スキャンして PDF 化したものをメールに添付し、送付してください。

4. 提出の際は、一般的なマナーとして、メール本文を書いた上で送信してください。

5. 提出用アドレスである nmun2021submit@gmail.com 及び submit_nmun2021@yahoo.co.jp では必要書類のみ受け付けます。**質問は総務アドレス（ga_nmun@jmun.org）にお送りください。**

6. E-mail 提出の遅延受理及び再提出は認められません。提出締切時間間際は、サーバーダウンが発生する可能性があります。また、サーバーの不具合などにより送信受理に時間差が生じることもございます。提出は余裕を持って行ってください。

※2 種類のメールアドレスは、いずれか一方のメールのサーバーダウン及びその他のトラブルに備えて用意しています。

ステップ 3: 受理完了通知を受け取る

ステップ 2 で提出していただいた書類の提出完了の通知ののち、受理完了通知あるいは不受理通知を 9 月 2 日(水)までにお送り致します[9]。受理完了通知をお送りした時点で E-mail 提出の受理が完了し、申し込み完了となります。

ステップ 4:選考プロセス参加費用を振り込む

9 月 7 日(月)に一次選考合格者を発表し[10]~~、続いて合格者には E-mail にて選考プロセス参加費用及び支払先をお知らせ致します。9 月 12 日(土)14 時までに指定口座に選考プロセス参加費[11]をお振込みいただきますようお願い致します。詳細は E-mail 内容をご確認ください。~~

タスク A･D はオンラインで実施する為、選考プロセス参加費用は無料となります。
したがって、参加費用を振り込む必要はありません。

ステップ 2 での 2 種類の E-mail 提出後 24 時間以内にいずれかのアドレスからの返信が届かない場合、ステップ 3 で 9 月 2 日(水)23：59 までに受理完了通知あるいは不受理通知が届かない場合、もしくはステップ 4 で一次選考に合格しているにも関わらず、9 月 7 日(月)23：59 までに E-mail が届かない場合は、総務の石井までご連絡ください。アプライに関してのご質問も下記メールアドレスにて承りますが、選考コンテンツの具体的な内容などに関する質問は受け付けませんのでご了承ください。

石井さやか(総務)E-mail: ga_nmun@jmun.org

[9] 9 月 2 日(水)までに受理完了通知あるいは不受理通知をお送りいたします。

[10] 一次選考の合否については、応募者全員に E-mail で通知致します。

~~[11] 選考プロセス参加費用は、現時点では未定ですが、例年参加費は 6000 円程度です。~~**振込不要。**

おわりに：

当事業に関する情報は随時 HP や SNS で更新いたしております。全米大会(National Model United Nations) HP と併せてご覧ください。

模擬国連全米大会 HP: http://www.nmun.org/

全米団 HP: https://nmun-jpn.jimdo.com/

全米団 Facebook: @jpn.to.nmun

全米団 Twitter: @JapanMUN_NMUN

全米団 Instagram: japanmun_nmun

全米団 Youtube: 模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業(全米団)

第 38 代運営局員一同、

皆さまのご応募お待ちしております!